

# 春の訪れを告げる伊能のおあそび

大須賀大神例大祭



奉納伊能歌舞伎



大須賀大神に向かう祭り行列

大栗地区大須賀大神の例大祭(伊能のおあそび)が、4月18日に開催されました。午前中は、山車や万灯が大須賀大神前の県道に繰り出され、鮮やかな衣装で着飾った女性たちが下座連の祭りばやしに合わせて華やかな踊りを披露。午後には、境内で市指定無形民俗文化財の伊能歌舞伎(御所桜堀川夜討く弁慶上使)が奉納され、訪れた人たちは、春の訪れを告げる地元の伝統芸能を堪能していました。

## 独居高齢者見守り支援事業

### ヤクルトレディーが毎週自宅へ

「独居高齢者見守り支援事業」が4月からスタートしました。これは、市内在住の70歳以上の一人暮らし高齢者で、高齢者等配食サービスなどを利用していない人を対象に、ヤクルトレディーが週1回ヤクルトを配達しながら安否確認を行うというものです。4月14日には小泉市長が、最初のサービス利用者となった三門智子さん(84歳・土屋)を訪問。三門さんは「毎週配達に来てくれるのはうれしい。世間話するのも楽しみです」と話していました。利用料は無料ですので、希望する人は高齢者福祉課(☎20-1537)へ。



高齢者の孤独感解消と健康保持のために



こいのぼりを作ろう

## 刻んで埋めて、根気よく

季節外れの雪が舞った4月17日に、子ども館で「こいのぼりを作ろう」が行われました。参加した10人が挑戦したのは、発泡スチロールに切り込みを入れ、布を埋め込んで作る一風変わったこいのぼり。布を埋め込む作業は意外と力が必要で、慣れない道具に四苦八苦しながらも、親子で協力して、個性豊かな作品を完成させました。



数々の華やかな作品が



少しずついいねに

NATSからカスタムカーが贈呈

## 学校創立20周年を記念して



さまざまな改良が施されたカスタムカー

NATS(日本自動車学校の)学生が製作し、1月の「東京オートサロン」に出品されたカスタムカーが4月12日、同校の創立20周年記念として市に寄贈されました。これは、市販の車両を改造した車で、名前を「ピアチェレ」(イタリア語で“初めまして”の意)といい、市の観光キャラクター「うなりくん」がボディにペイントされています。



目録を受け取る小泉市長

栗山公園ミニSL

## 汽笛を鳴らして出発進行!

晴天に恵まれた4月25日、栗山公園で「ミニSL」が運行されました。汽笛や煙も本物そっくりのミニSLに、子どもたちは大興奮。“駅長”として参加したうなりくんが見守る中、“乗客”たちは、周囲の人に手を振りながら、新緑の栗山公園を周遊していました。ミニSLは、5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、10月10日、11月28日、3月27日の日曜日(雨天中止)も運行しますので、皆さんぜひ乗りに来てください。



うなりくんの見送りで出発

100歳・110歳ミックステニス大会

## ナイスミドルがナイスサーブ



軽快な動きを見せる参加者たち

サウンドハウス・スポーツセンター・テニスコートで4月18日、「100歳・110歳ミックステニス大会」が行われました。この大会は、合計年齢が100歳・110歳以上の男女ペアが、2部に分かれて優勝を競うもの。今回は110歳の部のエントリーが少なく、2部合同で行われました。19組のペアは、互いに励まし合いながらさわやかな汗を流していました。